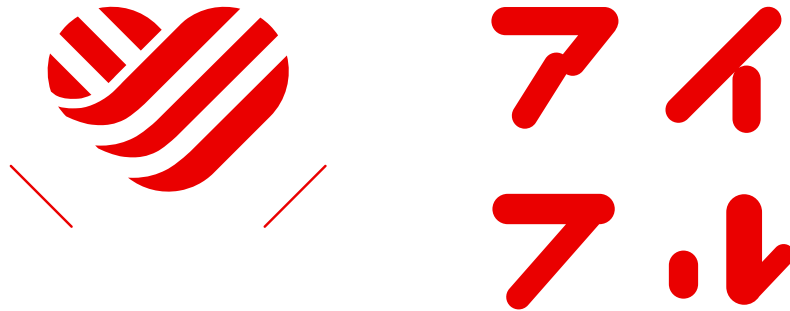


## グループ VIを刷新 グローバル戦略を見据え新たな「アートシンボル」と「社名ロゴ」を発表



アイフルグループは、VI（ビジュアルアイデンティティ）を刷新し、2022年7月7日より新しく「アートシンボル」および「社名ロゴ」の使用を開始いたします。

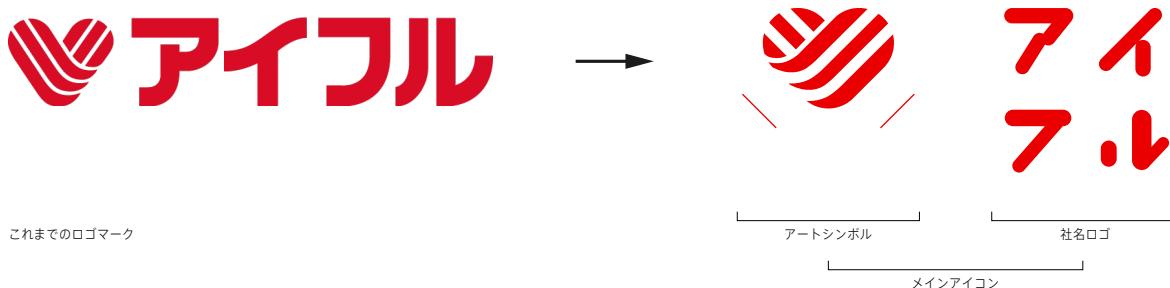
アイフルグループでは創業から50年以上にわたり、企業シンボルとして安心感や誠実さを象徴するハートマークを用いてきました。このたびのVI変更は、ハートマークに込められた思いを継承しながら、この先の50年、100年を見据え未来に新たな価値を提供していく企業姿勢にふさわしいイメージへのアップグレードを行うものです。

ハートマークを継承した「アートシンボル」と、デジタルメディアとの相性を鑑みて正方形に設計した「社名ロゴ」を制作しました。2つを組み合わせアイフルグループを表す「メインアイコン」として国内外で信頼され、必要とされるグローバル金融グループとしての企業イメージを発信してまいります。

また、メインアイコンを基点としたVIの整理と統一を行うことでグループ全体での一貫したブランドイメージを保ち、シナジー効果を生み出します。

※「メインアイコン」は看板やデジタルメディアなどにおいて順次使用してまいります。

しばらくの間、新・旧のロゴマークが混在することになりますので、予めご了承ください。



## 1. 「アートシンボル（アイフルグループ シンボルマーク）」

安心感や誠実さの象徴であるハートマークを継承しつつ、新たに“人間の両手”を重ね合わせたイメージを付け加えました。丁寧で真摯な温もりを感じる造形となっています。従来のハートマークにも入っていた3本線は、向きを逆にして右上がりの線に。自らの姿を鏡映しにして見つめ直す意味と、未来に向かって飛躍していくイメージの象徴です。ハートマークを支える逆ハの字の2本線はハートに動きを与え、両手を挙げてバンザイをしているような親しみも感じさせます。



## 2. 「社名ロゴ」

「アートシンボル」と組み合わせて使用する「社名ロゴ」は、温かみや優しさ、愛を感じさせる丸みのあるタイポグラフィを採用しています。各文字に「アートシンボル」と同様の右上がりの線を繰り返し、ポジティブなイメージに。全体のフォルムはデジタルデバイスやウェブ上での視認性及び利便性の高さを考慮して正方形に収め、効果的な余白が生まれるよう文字を配置しています。

アイフル

## <アートディレクション>

新VIのデザインにあたっては、アートディレクターとしてGRAPHの北川一成氏を迎えました。

### 北川氏コメント：

このたびの「アートシンボル」では、従来のハートマークが象徴する意味を解釈し直し、より深めることを目指してデザイン開発を行いました。ハートマークに重ねるモチーフとして採用したのは“人間の手”のイメージです。

一説によれば、親指が独立し他の4指と突き合わせることができる人間の手は、脳を飛躍的に発達させ、その結果人間は抽象思考ができるようになり貨幣経済や芸術が生まれたと言われています。アイフルグループの主力事業である「金融」も抽象思考の賜物です。長らく親しまれてきたハートマークに込められた思いがさらに深まり、愛されるシンボルになることを期待しています。

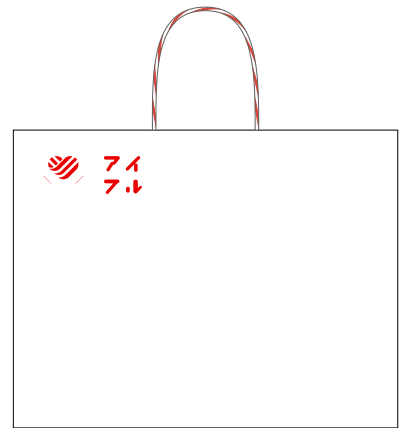
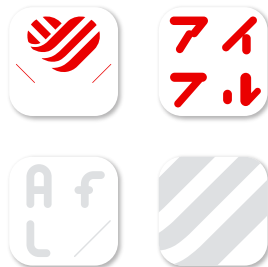
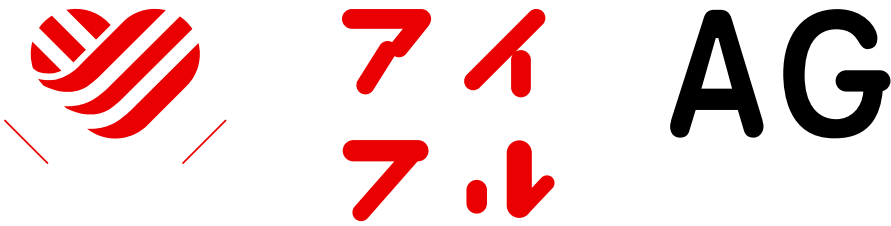
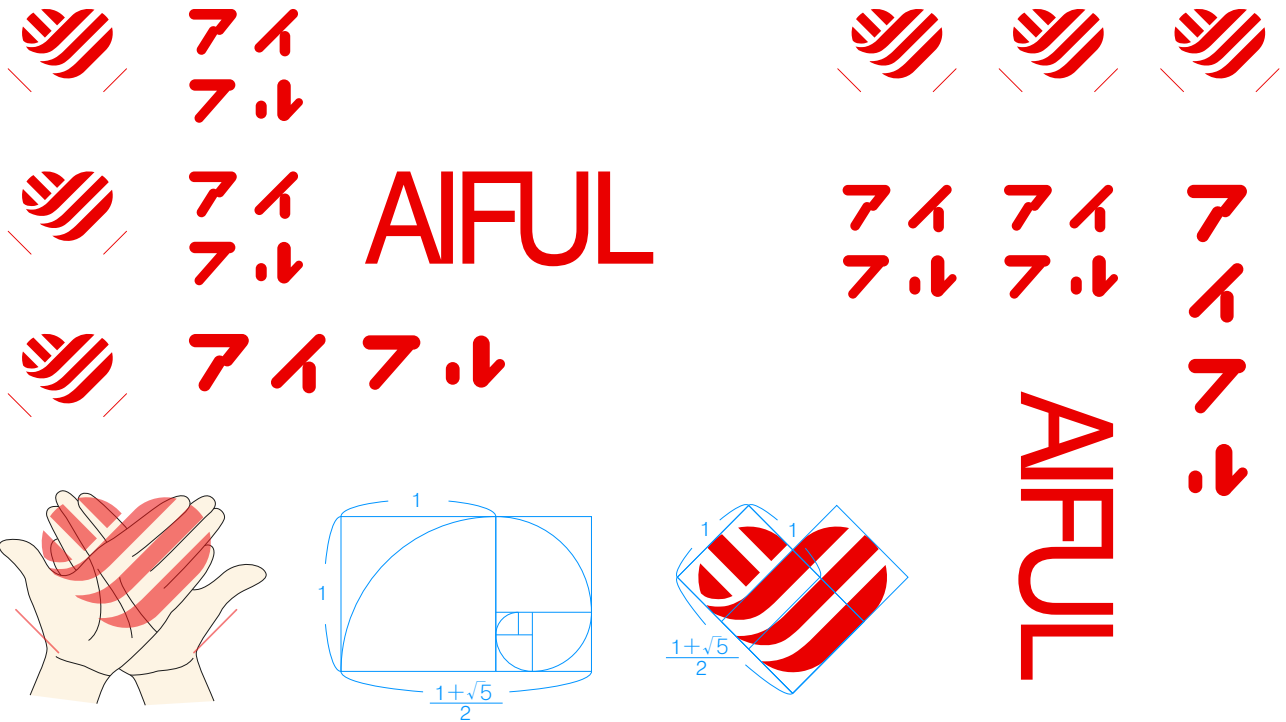
### アートディレクター プロフィール

北川一成

GRAPH代表取締役／デザイナー／アーティスト。

1965年兵庫県加西市生まれ。'87年筑波大学卒業。'89年GRAPH(旧：北川紙器印刷株式会社)入社。人の心に響くコミュニケーションデザインの創造を目指し、デザイン・ブランディング・知財管理・キャラクター開発・ものづくり等を一貫して行う。経営者とデザイナー双方の視点に立った“経営資源としてのデザインの在り方”の提案により、地域の中小企業から海外の著名高級ブランドまで多くのクライアントから支持を得る。

<VI展開>



愛振 太郎  
 宣伝部  
 コミュニケーションデザイン課  
 マネージャー  
 t 000 000 0000  
 taro\_aiful@aiful.co.jp  
 www.aiful.co.jp  
 アイフル株式会社  
 600-8420  
 京都市下京区烏丸通  
 五条上る高砂町381-1

Taro Aiful  
 Assistant Senior General Manager  
 Information Systems  
 Development Department  
 t 075 000 0000  
 taro\_aiful@aiful.co.jp  
 www.aiful.co.jp  
 AIFUL corporation  
 381-1 Takasago-cho, Gojo-agaru,  
 Karasuma-dori, Shimogyo-ku,  
 Kyoto, 600-8420, Japan

あかさたなはまやらわ  
 アカサタナハマヤラワ  
 アイフル株式会社  
 京都市下京区烏丸通

ABCDEFGHIJKLMNPO  
 abcdefghijklmnop  
 qrstuvwxyz  
 0123456789!%&

